

5 各事業の進捗管理票

ものづくり基本計画		重点項目		平成28年度	
事業名	②大手製造企業の傘下企業に対する支援の検討		予算額		763千円
			決算見込額		669千円
事業概要	<p>本市には、エアコン等の電気機械器具製造業をはじめ、自動車フェンダーミラー等の輸送機器製造業など大手製造企業が立地しているとともに、それに関連する傘下の中小製造事業者が多数操業しています。</p> <p>こうした中小製造事業者は、製造品出荷額等の統計結果からも本市ものづくり産業への貢献が非常に大きいことから、事業活動の課題等を伺うとともに、課題の解決に向けた支援策の検討に取り組んでいきます。</p> <p>具体的には、そうした中小製造事業者が抱える課題の解決に向けて、市内及び首都圏等の優れたOB人材（エンジニア等）と中小製造事業者のマッチングを図っていきます。</p>		取組状況	H28.9.1 現在	<p>■課題を有する中小製造事業者に対するヒアリング調査の実施</p> <p>技術的な課題等を有する中小製造事業者の掘り起こしを地元信用金庫と進めるとともに、課題内容等の詳細を把握するため、それら事業者に対するヒアリング調査を実施した。</p>
			補足事項	進捗率等	H28.9.1 現在
				H29.3.31 現在	(%)
成果目標	企業OB技術者の現状把握及び活用方策の整理		事業結果	<p>■課題を有する中小製造事業者に対するヒアリング調査の実施</p> <p>技術的な課題等を有する中小製造事業者の掘り起こしを地元信用金庫と進めるとともに、課題内容等の詳細を把握するため、それら事業者に対するヒアリング調査を実施した。</p> <p>実施の結果、各種課題のうち、特に人手不足に対する対応が特に求められていることが判明した。</p>	
総合計画の位置付け(分野別)	政策方針	商工・物流		<p>■市内企業と人材の交流会の開催</p> <p>平成29年3月、ポリテクセンター静岡において、市内の中小製造事業者と人材の交流会を開催し、53件の面談が行われ、3社3名のマッチングが実現した。</p>	
	大施策	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります。		<p>■首都圏在住の人材掘り起こし等のためのセミナーの開催</p> <p>首都圏在住の企業OB技術者等の掘り起こし及び静岡への関心度合の把握等のため、平成29年3月、東京でセミナーを2回開催した。</p>	
	中施策	若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出			
産業振興プラン位置付け	基本方向	人材の育成・確保	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>■人手不足解消に向けた対応</p> <p>中小製造事業者の喫緊の課題である人手不足の解消に向け、「市内企業と人材の交流会の開催」は引き続き必要であるが、スピーディーな対応をするため、交流会の開催だけではなく、中小製造事業者が直接、市内の製造業系の人材育成・養成機関との関係を作り、直接やり取りする仕組みづくりが必要である。</p>	
	基本方針	次世代を担う優れた人材の育成と、多様な人材が活躍する雇用の場の創出を図ります。		<p>■市内及び首都圏の企業OB技術者等と企業とのマッチング会の開催</p> <p>平成28年度の事業を受け、平成29年度は市内及び首都圏の企業OB技術者等と企業との間のマッチング会を開催し、具体的な技術的課題等の解決に向けた事業を実施したいと考えている。</p>	
	基本施策	若者や女性、高齢者、障がい者の雇用機会の創出			
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他 (特記事項)		

ものづくり基本計画		重点項目		平成28年度				
重 点 項 目 ③	事業名	③中小製造事業者等を取り巻く規制事項の洗い出しと緩和の検討		予算額	0千円			
				決算見込額	0千円			
	事業概要	<p>中小製造事業者にとって多くの規制事項は、事業展開のスピードを鈍らせ、他事業者との競争力などを低下させています。 こうした状況の改善については、規制事項の洗い出しとともに、緩和に向けて関係機関と協議していきます。</p>		取組状況	H28.9.1 現在	<p>■規制事項の洗い出しに向けての検討 経済団体との懇談や企業訪問等を通じて規制事項の洗い出しを行うため、ヒアリング事項等について検討する。</p>		
					進捗率等		H28.9.1 現在	
							H29.3.31 現在	
	成果目標	市内製造事業者が課題とする規制事項及び緩和要望等の把握並びに緩和実現に係る方針の検討		事業評価	事業結果	<p>■経済団体との懇談等を通じた規制事項のヒアリング等の実施 経済団体との懇談・要望や企業訪問等を通じた規制事項のヒアリングを実施した。 ・静岡商工会議所からの要望 ・静岡経済同友会からの提言 ・企業訪問を通じたヒアリング</p>		
	総合計画の位置付け(分野別)	政策方針						
		大施策						
		中施策						
	産業振興プラン位置付け	基本方向		<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>■ヒアリング先業種の拡大と規制緩和に向けての課題の整理等の実施 特定の業種に留まることなく、幅広く、様々な業種について更なるヒアリングを実施するとともに、関係機関との具体的な協議に向け、ヒアリングにて抽出された課題の整理を行っていく。 更には、協議可能なものについては協議に着手する。</p>			
基本方針								
基本施策								
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他(特記事項)					

ものづくり基本計画		重点項目		平成28年度		
事業名	④本市の誇るべき中小製造事業者等の表彰	予算額		650千円		
		決算見込額		635千円		
事業概要	<p>本市には、高いシェアを誇る製品の生産に加え、優れた生産技術を有する中小製造事業者があります。今後は、条例の表彰規程のもとで、こうした事業者を大いに称え、次代のものづくり産業を担う方々に広く周知を図っていきます。</p>	取組状況	H28.9.1現在	<p>①静岡県知事表彰及び静岡市功労者表彰への推薦 静岡県知事表彰の産業開発振興功労、また静岡市功労者表彰の産業功労において中小製造事業に携わる方の推薦を実施。 (推薦者数) ・県知事表彰 2者 ・市功労者表彰 2者</p> <p>②中小製造事業者の技術表彰制度の実施 本市には、優れた生産技術を有する中小製造事業者が数多くあることから、こうした事業者を称え、表彰する制度を実施する。</p>		
			進捗率等	H28.9.1現在	0(%)	
				H29.3.31現在	<p>①(表彰者数) 4者 ① 133.3(%) ②(表彰社数) 6社 ② 120.0(%)</p>	
成果目標	<p>①静岡県知事表彰及び静岡市功労者表彰への推薦 3者表彰 ②中小製造事業者の技術表彰制度 表彰社数 5社表彰</p>	事業結果	<p>①静岡県知事表彰及び静岡市功労者表彰への推薦 静岡県知事表彰の産業開発振興功労、また静岡市功労者表彰の産業功労において中小製造事業に携わる方の表彰を実施。 (推薦者数) ・県知事表彰 2者 ・市功労者表彰 2者</p> <p>②中小製造事業者の技術表彰制度の実施 本市には、優れた生産技術を有する中小製造事業者が数多くあることから、こうした事業者を称え、表彰する制度を創設し、表彰を実施した。 (表彰社数)・6社</p>			
総合計画の位置付け(分野別)	政策方針		事業評価	<p>■商工部内の他の表彰制度との連携 商工部における企業に対する表彰制度としては、本表彰制度のほか「CSRパートナー企業表彰」「女性の活躍応援事業所表彰」があり、それぞれが異なる時期に募集及び表彰を行っていることから、広報や表彰式等を連携し、一緒に行うことで、より効果的な広報や周知を目指していく。</p>		
	大施策					
	中施策					
産業振興プラン位置付け	基本方向	価値	<p>次年度に向けた改善点 ・目標の未達成理由等</p>			
	基本方針					
	基本施策					
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係	その他(特記事項)				

ものづくり基本計画		重点項目		平成28年度	
事業名	⑤産業振興プラットフォームの考え方に基づく中小製造事業者支援		予算額		0千円
			決算見込額		0千円
事業概要	<p>第2次静岡市産業振興プランには、中小製造事業者を多角的に支援する考え方として、産業振興プラットフォームが示されています。</p> <p>今後は、このような考え方をもとに、中小製造事業者の抱える課題等への対応を図る支援を推し進めていきます。</p>		取組状況	H28.9.1現在	<p>■企業情報の収集</p> <p>プラットフォームによる支援を実施するため、企業相談・企業訪問等を通じた企業情報の収集（シーズの発掘）の実施。</p>
				進捗率等	H28.9.1現在
補足事項		H29.3.31現在	(プロジェクト支援数) 10件		333 (%)
成果目標	プロジェクト支援数 3件/年		事業結果	<p>■産業支援機関連携会議の実施</p> <p>市産学交流センターをはじめとした、市内産業支援機関及び関係課により、支援機関同士の情報共有及び個別支援案件の協議等を行うための会議を実施。</p> <p>■支援の実施</p> <p>市産学交流センター、大学、商工会議所等の産業支援機関のうち複数関わった支援は10社となっている。</p>	
⑤ 総合計画の位置付け(分野別)	政策方針	商工・物流			
	大施策	次代を担う本市を代表する産業を生み出します			
	中施策	戦略産業の育成・集約を推進			
産業振興プラン位置付け	基本方向	戦略産業振興プラットフォーム	事業評価	<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>■産業支援機関連携会議の定例的な実施</p> <p>産業支援機関連携会議について、定例的に実施し、情報共有及び個別支援案件の協議について具体的に進めていく。</p>
	基本方針	戦略産業振興プラットフォームによる支援			
	基本施策				
担当課等	<p>経済局商工部</p> <p>産業政策課 新産業係</p> <p>産業振興課 工業振興係</p>		その他(特記事項)		

ものづくり基本計画		重点項目		平成28年度	
事業名	⑥国や県等の補助制度の情報提供と活用モデルの提案	予算額		0千円	
		決算見込額		0千円	
事業概要	<p>中小製造事業者が事業の展開を図る上で、補助制度の活用は有効な手段の一つであります。</p> <p>そうした中小製造事業者の取組を支援するため、国や県等の補助制度に関する情報の提供をはじめ、実際に活用した事業者をモデルケースとして取りまとめ、円滑な利活用が図れるような提案を行っていきます。</p>		取組状況	H28.9.1 現在	<p>■国や県等の補助制度に関する情報の収集</p> <p>国や県、その他産業支援機関等の発行する施策利用ガイドブック及びホームページ掲載情報等により、補助制度に関する情報収集を実施することとした。</p>
	補足事項	進捗率等		H28.9.1 現在	(%)
			H29.3.31 現在	(%)	
成果目標	国や県等の補助制度に関する情報の整理及び製造事業者への適時適切な情報提供		事業評価	事業結果	<p>■国や県等の補助制度に関する情報収集の実施</p> <p>国や県、その他産業支援機関等の発行する施策利用ガイドブック及びホームページ掲載情報等により、補助制度に関する情報収集を行った。</p>
総合計画の位置付け(分野別)	政策方針				
	大施策				
	中施策				
産業振興プラン位置付け	基本方向		<p>次年度に向けた改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標の未達成理由等 	<p>■情報提供方法の検討及び提供の実施</p> <p>情報収集後の中小製造事業者への効果的な情報提供方法及び収集情報をどのような形で取りまとめ、提供することがより分かりやすいか等の観点の検討がなされていないため、収集情報の提供に向け、検討・改善に取り組んでいく。</p>	
	基本方針				
	基本施策				
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他(特記事項)		

ものづくり基本計画		重点項目		平成28年度			
重点項目	事業名	⑦展示販売会等の開催による販路拡大に向けた支援		予算額	0千円		
				決算見込額	0千円		
	事業概要	<p>中小製造事業者の販路拡大については、展示場面積で全国10位の規模を有する公益財団法人静岡産業振興協会のツインメッセ静岡を会場として、展示販売会や商談会等の開催を進めていきます。</p>		取組状況	H28.9.1現在	<p>■中部横断自動車道開通に伴う山梨県内企業との交流促進 静岡に販路拡大を目指す企業・団体に向け、(公財)静岡産業振興協会による「ツインメッセ静岡及び市内観光施設の見学会」を平成28年11月に開催予定。</p> <p>■利用促進に向けた協議の実施 2020年オリンピック・パラリンピック開催時の催事誘致を積極的に推し進めるため、グランシップ(公財)静岡県文化財団)との間で協議を実施。</p>	
					進捗率等	H28.9.1現在	0(%)
						H29.3.31現在	展示会等の誘致件数 1件 100(%)
	成果目標	展示会等の誘致件数 1件/年		事業評価	事業結果	<p>■中部横断自動車道開通に伴う山梨県内企業との交流促進事業の実施 静岡に販路拡大を目指す企業・団体に向け、(公財)静岡産業振興協会による「ツインメッセ静岡及び市内観光施設の見学会」を開催。 ・開催日：平成28年11月26日 ・参加企業数及び人数：10社、16人</p> <p>■利用促進に向けた協定締結 2020年オリンピック・パラリンピック開催時の催事誘致を積極的に推し進めるため、平成28年12月、グランシップ(公財)静岡県文化財団)との間で「大規模コンベンションの共同誘致に関する協定」を締結。</p> <p>■展示会等の誘致件数 1件</p>	
	総合計画の位置付け(分野別)	政策方針	商工・物流				
		大施策	世界・全国に挑戦する中小企業の振興を図ります				
		中施策	新市場・販路開拓に対する支援				
	産業振興プラン位置付け	基本方向		<p>次年度に向けた改善点・目標の未達成理由等</p>	<p>■次年度以降も継続して山梨県内企業との交流促進を図る。</p> <p>■現在実施している誘致活動に加えて今後は、市内中小製造事業所の振興に繋がるような効果的な展示会や商談会等に向け、ターゲットを絞った誘致活動を検討していく。</p> <p>■また、これらの事業・活動において、市と(公財)静岡産業振興協会の連携を深めていく。</p> <p>■展示会等の開催については、誘致による開催だけでなく、主催事業としての開催も含め、検討していく。</p>		
基本方針							
基本施策							
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他(特記事項)				

ものづくり基本計画		重点項目		平成28年度				
重点項目	事業名	⑧ものづくり関連の民間活動団体への支援		予算額	0千円			
				決算見込額	0千円			
	事業概要	<p>地域で活躍するものづくり関連団体としては、大手製造企業出身のエンジニアを中心に組織とする日立清水理科クラブやNPO法人マンパワーカフェが挙げられます。</p> <p>日立清水理科クラブでは、子ども達への理科教育をはじめ、ものづくりの醍醐味などを併せて提供しています。</p> <p>また、NPO法人マンパワーカフェについては、中小製造事業者が抱える課題への的確なアドバイスなどを行っています。</p> <p>こうした地域社会に大きな貢献を果たしている公益性の高い団体に対しては、広報等を通じて団体活動を幅広く周知するなど、積極的な側面支援を展開していきます。</p>		取組状況	H28.9.1 現在	<p>■会報の配架 日立清水理科クラブが毎月発行する会報を産業振興課カウンターに配架し、活動の周知を実施。</p> <p>■活動の実施協力 日立清水理科クラブが企画していた「静岡市長杯水ロケット大会」について、その実現に向けた各種調整を実施した。</p>		
					補足事項	進捗率等	H28.9.1 現在	(%)
							H29.3.31 現在	(%)
	成果目標	広報等による支援の実施		事業評価	事業結果	<p>■会報の配架 日立清水理科クラブが毎月発行する会報を産業振興課カウンターに配架し、活動の周知を実施した。</p> <p>■「静岡市長杯 水ロケット大会」への支援の実施 平成28年11月19日に「静岡市長杯水ロケット大会」をIAIスタジアムにて開催し、広報や会場の借用、市長杯の授与等において具体的な支援を実施した。</p>		
	総合計画の位置付け(分野別)	政策方針						
		大施策						
		中施策						
	産業振興プラン位置付け	基本方向		<p>次年度に向けた改善点 ・目標の未達成理由等</p>	<p>■具体的な支援の継続 平成28年度の「静岡市長杯水ロケット大会」開催に当たり、様々な側面からの支援を実施した。次年度以降も、このような具体的な側面支援を展開していきたい。</p>			
基本方針								
基本施策								
担当課等	経済局商工部 産業振興課 工業振興係		その他(特記事項)					